

新役員紹介

龍宮谷(べつくや)辰彦理事



古希も過ぎて世の中の事、その他諸々何も知らないことに今更乍ら気が付いてどうしたものかと思つて

ますが「学び」から始まるサイクルを回しながら「遊びをせんとや生まれけむ」の精神で過ごしたいと思つてます。どうぞよろしくお願い致します。こちら(QRコード先)は遊び心で作成しました。



乳井和子理事

理事勧誘の電話に迷いましたが、同期のお二人の人の人柄に助けられ、社会性の再度の学び場と捉え、理事末席に連ねさせていただきました。どうぞ宜しくお願い致します。

趣味は、ウォーキング・ヨガ・俳句・読書ですが、直近でのお勧めは「霸王の轍」(相場英雄)で、視力低下ながらも一気読了。数か月待った甲斐がありました。

川口紀子理事

卒業生学習会のプログラムを見て、興味を引く講座がいくつかあり入会を決めました。その思いが理事に繋がるかは考えもせず話を伺い戸惑いのなかで引き受けました。

今は、個人的な理事会員の方々との新たな出会いで「イベント企画も面白いかな!!」と思うようになりまし。趣味は、音楽を聴く事と街歩き。街の歴史や市井の人々の暮らし方を想像しながらのブラブラ歩きです。どうぞ宜しくお願い致します。

クラブ紹介

美術鑑賞クラブ

- 1 活動内容: 美術館、博物館の美術品鑑賞
- 2 活動日: 奇数月 原則第2火曜日
- 3 活動場所: 首都圏の美術館、博物館
- 4 会費: 年会費1000円、他に入館料、交通費等
- 5 連絡先: 石橋進 S_sishashi@qk9.so-net.ne.jp
0436-36-5054 090-6790-5993
- 6 今後の鑑賞予定: 九月・千葉市美術館、十一月・国立西洋美術館、来年一月・上野の森美術館

ハイキングクラブ

- 1 活動内容: 体力維持と会員相互の親睦を目的
- 2 活動日: 年三回程度のハイキングを実施
- 3 活動場所: 今後のハイキング先。
十二月・御宿海岸、来年三月・等々力溪谷
- 4 会費: 入会費1000円、活動費は参加時に徴収
- 5 代表者: 境屋邦夫 080-5422-7157
- 6 入会方法: 学習会会場で受付けています

海外 Bon Voyage クラブ 会員募集案内

海外旅行クラブは国内旅行も取扱うのですか? こんな質問をされた事もあるクラブですが、2019年以後コロナの影響で海外旅行の企画が出来ないというさ晴らしに沖縄・北海道等数回実施しました。国内も歴史あり、風光明媚な街あり、グルメの街もありで楽しみました。

やつと解放されたコロナ禍? 四年ぶりに今年三月海外旅行でベトナムを企画しました。参加皆喜び楽しみで五日間を過ぎました。

右下に続く

これからは年二回会員の希望で旅行先を決め企画します。高齢者・年金生活の方が多いため企画はできるだけ安く楽しめる地域を選択していきます。会員の皆様にはぜひ海外旅行クラブに入会して、皆さんと楽しい海外を楽しみませんか、入会お待ちしております

【会長 石垣嘉雄】

パソコンクラブ 会員募集案内

学習会クラブ活動で長年活動していた「パソコンクラブ」は現在休止していますが、この度、理事会からの要請で再開する事になりました。現代社会では、高齢者にもパソコン・スマホがなくてはならない存在になりました。初めてパソコンを触る初心者を対象に月一回の講座を予定しています。また、会員の皆様が活用しているスマホも講座に組み入れます。

講師は学習会及び生涯大学校からパソコン・スマホに熟知した方を募集したいと思います。費用は入会金500円、年会費1000円、受講料。

受講料は月1000円前後を予定。会場費、講師交通費、謝礼等でクラブ員数により受講料を決めたいと思います

会場は左のいずれかを予定
千葉市生涯学習センター(パソコン設置有り三時間6100円)

千葉市中央コミュニティセンター(パソコン持込)
千葉市民会館(パソコン持込、学習会講座終了後に開催なので講座時間は90分位)。

いずれの会場も千葉駅から徒歩八〜十五分。会員の皆様の入会をお待ちしています。

【代表 石垣嘉雄】

今後の学習会スケジュール

- 九月二十日(水)・学習会
- ① 千葉の民話
- ② 生活に身近な問題を文化人類学で考える
- 2024年度継続会員募集
- 2024年度新入会員募集
- 十月十七日(火)・学習会
- ① 楽しいジョイントコンサート
- ② チバニアン
- 十月二十四日(火)・校外研修
- 「石切山脈見学・稲田御坊参拝・茨城県陶芸美術館見学」
- 十一月二十一日(火)・学習会
- ① 夢をかなえるまであきらめない
- ② ターシャ・デューダ
- 十二月十九日(火)・学習会
- ① 超絶スーパードュー
- ② スポーツと人生を楽しむ
- 2024年
- 一月二十三日(火)・学習会
- ③ 津軽三味線と民謡
- ④ 千葉市動物公園によるこそ
- 二月二十日(火)・学習会
- ① 懐かしの唱歌コンサート
- ⑤ 地球温暖化防止の最新動向
- 三月二十六日(火)・学習会
- ① 超大国中国の行方
- ② 人生最終段階における医療ケアについて考える
- 四月十六日(火)・定期総会

校外研修下見こぼれ話

【研修部副部長 高橋静江】

平年よりも少し早い梅雨を気にしながらも五月末に校外研修の下見にドライブに出かけました。行先は“笠間界限”の名所旧跡そして芸術にも触れられそうです。

千葉駅近くで待ち合わせ京葉道路へ。休憩した「酒々井SA」ではツバメの雛が巣の中で嘴を一杯に広げて餌をねだる様子に思わず笑みがこぼれた。

利根川の悠々とした流れを越え暫くすると左手には牛久大仏が緑の中に現れ、彼方にはつくばの山影が続く。のどかな風景を楽しんでいる間に車は友部SAから笠間方面へ。千葉から数時間もかかっていないが、見渡せば懐かしい日本の原風景。故郷の道を彷彿。路傍には、アカツメ草や茅草が初夏の風によぎ車窓からの風が心地良い。

最初に訪れたのが「石切り山脈」、旅の雑誌で「人には見せたくない」と書かれるほどの絶景！しかも現役で稼働中の壮大な御影石採石場。茨城のブランドキヤニオンとかラピュタが彷彿され歴史の長い時間が削りだした大パノラマの石山が蒼い湖水に映り込む景色は筆舌に尽くせない感動。

十分ほどバスに乗ると西念寺「稲田御坊」浄土真宗別格本山。宗祖「親鸞聖人」がこの地で経典を書かれたとか。杉木立の参道から続く茅葺の山門は室町初期の建立で、境内には御頂骨堂・太子堂・太鼓堂・見返り橋など見どころが多い古刹です。

後ろ髪を引かれる思いで、次の「陶芸美術館」へ。広い公園内の美術館は、文化勲章受章者・重要無形文化財保持者・そして新進気鋭作家などの作品が展示され、鑑賞する時間もつと欲しい気分。歴史と芸術に触れる事ができた充実した一日でした。

学習会アンケートについて

【研修部長 松島正行】

昨年九月学習会から会員の皆様のご意見を学習会の運営に反映するため、毎月講座アンケートを実施しております。会員の皆様方にはご協力を頂き誠にありがとうございます。本年六月までの結果としては、毎月出席者の約四割の方からご回答頂き、「とても良かった、よかった」との回答を数値化し、評価の判断とさせて頂いております。

また講座以外でも様々なご意見を頂戴しております。因みに一番評価の高かった講座は本年一月第一講座のトリオJEWELの「JEWELが織りなす玉手箱」でした。

また自由意見としては、音楽関係を増やしてほしいなど多くのご意見を頂いております。今後の学習計画の作成や運営の参考とさせて頂きます。

このアンケートは今後とも続けていきたいと思っておりますので、会員の皆様には引き続きご協力をお願い申し上げます。



JEWEL が織りなす玉手箱

2022年9月から2023年6月まで10回の学習会の出席者は合計：4,523人
内アンケートご協力者：1,866人(41%)
協力者内訳は男性57%女性43%でした。
ご協力ありがとうございます。

学習会組織変更について

今年度学習会において組織の変更を実施しました。新入会員の大幅な減少に伴い、新理事の新規採用募集が困難になり、現状の人員で学習会を効率的に運営するために人員配置の見直しが必要となりました。新組織で会員の皆様に対する情報の提供や毎月の公演等のスムーズな実施など、今まで以上の細かい対応を実現していきたいと考えています。

改正内容は広報部の担当業務を事務局と研修部へ移管です。会報「むつみ」の発行は事務局担当となりました。従来事務局は総会の開催、会員の管理、会員募集活動など直接会員の方の窓口となる活動を中心としてきました。従来の活動の延長線上にある、会員に対する情報提供や学習会の運営状況、会員の各種ご意見に対するアナウンスなどを、「むつみ」を通して実現したいと考えています。今後会員の方に「むつみ」掲載の記事をお願いすることがあると思いますが、是非ご協力をお願いします。

また学習会のホームページの運営も事務局の担当となりました。まだ運営の歴史が浅いホームページですが、今後は会員の方との情報交換を積極的に実施し、ホームページのコンテンツ作成に役立てていきたいと思えます。

学習会開催時お願いしているアンケートの作成、集計は研修部の担当となります。事務局と情報を共有し、「むつみ」で結果を報告して行きます。

理事全員で学習会を盛り上げて行きますので暖かく見守ってください。

体験聴講の実施

昨年度から体験聴講を定期的に実施していません。新型コロナウイルスの影響から会員の数が大幅に減少し、学習会の存続が危ぶまれる状況に直面しました。会員の皆様には会費の改訂により、ご負担を強いたことを心苦しく思っています。

この状況を改善することを目的に、体験聴講の積極的な実施を計画しています。会員の資格を従来の千葉県生涯大学の卒業生に加え、会員の配偶者や会員の紹介による卒業生以外の方を受け入れました。またちいき新聞等で体験聴講を募集し、新たな一般会員の受け入れを実施しています。

このような一般の方は、学習会の活動や、年間二十回実施される講演等については情報がありません。

そのために体験聴講に参加していただき、学習会の活動や講演内容を理解いただき、新たな仲間として迎えたいと思えます。

昨年度はちいき新聞等のメディアを通じて新会員になられた方が十四名でした。

また生涯大学の生徒さんに対しても、体験聴講を実施し、卒業後の入会がスムーズに行われるようお話ししています。

今年度の体験聴講の予定は左の通りです。

七月十九日 (水) 募集…千葉県生涯大学

ちいき新聞等

九月二十日 (水) 募集…千葉県生涯大学

十二月十九日 (火) 募集…ちいき新聞等

会員募集について

今年度の会員募集は左記の通りです。

一、継続会員募集 (800名)

2023年度会員 (863名) の方に対する会員募集です。800名継続を目標としています。

申込書は九月二十日の学習会で配付。当日学習会に参加できなかった会員には後日郵送。申し込みは振込、現金書留、学習会会場での申し込みとします。

詳細は今月配付の「2024年度継続会員の募集について(予告)」をご確認ください。

二、新規会員募集 (400名)

① 2023年度追加会員募集…今年度会員が目標に達しなかつたので中途入会を募集します。

② 2024年度新入会員募集…生涯大学の2024年3月卒業生と会員紹介等の一般会員が対象です。

編集後記

今号から編集担当が事務局に変更となり、初の発行となりました。手探りの状態で何とか発行までこぎつけました。

次号以降は内容をより充実していきたいと思えます。また会員の皆さんと共に読んで楽しいむつみを作っていきたいと思えます。「思い出の場所」「一番感動した事」「忘れられない名前」などのテーマで会員の皆様からの募集を計画しています。

【学習会事務局】